

中小フォワーダーを IT で支援し貿易物流業界の構造改革へ 貿易 SaaS 製品「Beyond TheBook」を自社開発・販売開始 ～フォワーダーと荷主をつなげるクラウド案件管理サービス～

株式会社フォーカスシステムズ（東京都品川区、代表取締役社長：森啓一、以下「当社」）は、自社開発した貿易物流業界の中小フォワーダー^{*1} 向けクラウド型案件管理サービス「Beyond TheBook^{*2}」（以下「本サービス」）を、2021年10月1日より販売開始いたします。

貿易 SaaS として低価格・定額を実現した本サービスが、中小フォワーダーの DX を身近なものとし、IT の知見不足や高額な導入費用が要因で遅れていた貿易物流業界の構造改革を実現します。

*1 自らは輸送手段を持たず、船舶・航空機・トラック・鉄道などを利用し、荷主と直接契約して貨物輸送を行う事業者

*2 商標登録出願中



■ 中小フォワーダーの増加に反して、進まない DX

貿易輸送の仕組みは複雑で、各種手続きにも専門知識が必要です。フォワーダーは様々な輸送手段と専門知識を駆使し、顧客となる荷主に代わり安全確実に貨物を届ける事を仕事としています。

運輸業界では労働力不足や物流効率化などの様々な課題解消を目的に、政府が物流 DX を取り入れた業界全体の構造改革を推し進めていますが^{*3}、IT 導入率は 45.5%^{*4} と全業界の中でも 2 番目に低い数値となっています。大手フォワーダーでは一部 DX が進むものの、貿易物流業界のうち 8 割を占める中小フォワーダーでは、IT の知見不足や高額な導入費用といった障壁がありました。さらに、中小フォワーダーの登録数は近年増加傾向であり、貿易物流業界の構造改革実現には、業界全体の DX が不可欠かつ大きな課題でした。

*3 出典：『総合物流施策大綱（2021年度～2025年度）』（国土交通省）<https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/content/001409564.pdf>

*4 出典：『中小企業のIT導入・活用状況に関する調査（2021年1月調査）』（商工組合中央金庫）<https://www.shokochukin.co.jp/report/research/pdf/other202101.pdf>

■ 貿易物流業界を支える中小フォワーダーの DX を支援

中小フォワーダーはモノを持たない業態故に、付加価値を追求することが命題となっています。フォワーダーが本サービスを導入することで、顧客である荷主は、本サービスを通してこれまで知り得なかった輸送状況を把握できます。一方でフォワーダーは、クラウド上で蓄積・管理された顧客毎の輸送データから顧客に合った最適な輸送案を提案できるようになるなど、高付加価値化に資するデータ活用手段を手に入れることができます。

本サービスはサブスクリプション制を採用し導入障壁を下げることで、中小フォワーダーのDXを加速させ、業界の構造改革につなげる考えです。また、2022年の改正関税法施行にともなう電子帳簿保存法への対応も計画していることから、本サービスの普及に伴い、貿易物流業界に根深く残る紙文化からの脱却（ペーパーレス化）も期待できます。

フォワーダー・荷主の双方に変革をもたらす「Beyond TheBook」

<p>案件管理</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・顧客とリアルタイム連携 ・ステータス管理 ・ドキュメントの一元保存 ・コメント機能 	<p>概算見積機能</p>  <p>過去の同一区間の輸送データをもとに、物価指数を加味して即時に概算</p>
<p>請求書の自動発行</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・案件データから請求書を自動生成・送付 ・請求書データは自動保管 	<p>チャット機能</p>  <p>お客様との専用メッセージャーで、手軽な問い合わせ環境を提供</p>

■ 「Beyond TheBook」から始まる物流 DX 提供ベンダーNo.1 への挑戦

本サービスの普及は貿易物流の事業構造に変革をもたらすだけでなく、CO₂ 排出量抑制にも貢献することが期待されます。さらに、当社は本サービスを足掛かりに海外への事業展開も視野にいれ、海外における顧客の獲得はもとより、フォワーダー業務とも深く関わる通関・陸送従事者等を広くステークホルダーと捉え、ソリューションの改善・拡張を重ねていく計画があります。抜本的な貿易物流の構造改革に貢献し、トータルな物流 DX を提供する No.1 ベンダーになるべく、挑戦してまいります。

■ Beyond TheBook 製品サイト

<https://service.beyond-thebook.net>

株式会社フォーカスシステムズ

2021年9月29日

【フォーカスシステムズについて】

株式会社フォーカスシステムズは、1977年に設立され、公共・通信ほか、社会性の高い分野におけるシステム開発・運用に携わるだけでなく、IoT、クラウドやAI等、時代の流れを見据えたビジネス展開も積極的に推進しています。コーポレートスローガンは“テクノロジーに、ハートを込めて。”人と人とを技術でつなぐ私たちフォーカスシステムズの仕事に、社員ひとりひとりが、情熱と誠意を持って臨む姿勢を込めました。

HP : <https://www.focus-s.com/>

【製品に関するお問い合わせ】

株式会社フォーカスシステムズ デジタルビジネス事業本部

E-MAIL : bb_sales@focus-s.com

TEL : 03-5420-2470

【取材・広報に関するお問い合わせ】

株式会社フォーカスシステムズ IR・広報室

E-MAIL : koho@focus-s.com

TEL : 03-5421-7790